

2015.7.27
第1068回例会

2015～16年度
国際ロータリー会長 K・R・ラビンドラ
第2790地区ガバナー 櫻木 英一郎
第3分区Aガバナー補佐 山本 康昭

CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB Weekly Report



Be a gift
to the world

世界への
プレゼントになろう

地区テーマ 「原点を知り、考える」

会長テーマ 「ロータリーを知り、楽しもう」

会長 武田 康
幹事 穴倉 壽夫

会 長 挨拶

武田 康 会長



みなさん、こんばんは。

先日の総決起会は大変盛り上がりました。誠にありがとうございました。おかげさまで、出費もかなりハイスコアになりました。

さて、先日の7月20日(月)に、千葉南ロータリークラブ主催の、「里山の集い」に 家族4人で出席してまいりました。場所は若葉区の谷当町、ここが千葉市かと思うほどの山林にて、たき火を焚き、雑草を刈ったり、木を伐採して自然とふれあいました。たくさんの子供らや、生活保護の方、

そして留学生も参加して約100人弱のメンバーで行動しました。山林をぬけると、きれいな水田が現れ、都会ではもうみれないたくさんのトンボやかえるなどの生き物が元気よく生息していました。後半は、皆でバーベキュー料理やそうめん流しを楽しみました。白鳥パストガバナーも参加されておられました。

「自然を守れば自然が守ってくれる」

絶滅危惧種の5割は里山をすみかとしています。里山の機能は、物質の生産・供給木材・まき・炭・酸素・食料・野生の生き物を育てる・地球の気候・気候の調整・水を蓄える・きれいにする・ゴミを分解する等、人類はさまざまな面でお世話になっています。

また、自然体験・生活体験が少ない子供は、道徳心・正義感が衰退することも近年の研究で解ってきました。我が家の子供たちも今回の経験を通じてヒトとして立派な大人になれるよう願いました。大変すばらしい社会奉仕活動であると思いました。

幹 事 報 告

宋倉 壽夫 幹事



◇ 第1回合同幹事会の報告

7月17日に東天紅で開催されました。

山本ガバナー補佐からは

- ① 次年度のガバナー補佐に千葉中央RCの卯田 惣次郎さんの推薦依頼をした。
- ② 地区行事についての報告、
- ③ 分区行事の報告、
- ④ その他行事の報告がありました。

また、ガバナー補佐訪問が10月19日、ガバナー公式訪問が10月26日との報告がありました。それに合わせて、ガバナー補佐訪問のときに委員会活動の説明を行い、ガバナー公式訪問のときには行わないとの説明がありました。また、ガバナー公式訪問の日には活動計画書を持って全員出席をお願いしたいとの話でした。

- ◇ 千葉中央RCから分区ボーリング大会を3月16日に開催予定だが、各クラブの都合を知らせてほしいとの話がありました。
- ◇ 8月4日にIMが開催されるので出席予定の方は再度確認をお願いします。
- ◇ 千葉西RCの納涼例会が8月1日に開催されますので、参加希望の方は事務局に申し出てください。
- ◇ 当クラブの納涼家族例会にはご家族の皆さんの多数の参加をお願いします。
- ◇ 高PPの母親が24日に亡くなられたとのことです。すでに台湾で葬儀は済んでいるとのことです。

各 委 員 会 新 年 度 方 針

管理運営委員会

加藤委員長



【活動方針】

- 会長方針に基づく委員会の諸活動を援助する。
- クラブの活性化を図るための基本的な方策を打ち出す。
- クラブ長期計画策定のための基礎作りを推進する

【活動計画】

- クラブ研修委員会の年間計画を通じてロータリーへの理解を深めると共に、年4回の炉辺会議の主題の策定を補助する。
- 所管する各委員会相互の情報交換を活発化する。
- 会員同士の交流を深めるため通常例会終了後、ワンコインでお茶の飲める談話室を設定する。
- 年4回小委員長による委員会を開催する。

プログラム委員会

吉田(朋)委員長



【活動方針】

- 全員参加型の意義深く活力のある充実した例会を目指す。
- 25周年記念式典に向けての準備の例会を行う。
- 新入会員に分かり易い例会を目指す。

◇ 【活動計画】

- 会員の話す時間を増やし、卓話の機会を設ける。

- 炉辺会議でのロータリークラブに関する情報発信を行う。
- 新入会員を含め、入会 2～3 年の会員向けのプログラムを充実させる。

R財団委員会 辻 委員長



【活動方針】

- ロータリー財団の「未来の夢計画」への取り組みを行う。
- ロータリー財団についての理解を深める。
- 「グローバル補助金」と「地区補助金」についての検討を行う。
- 「創立 25 周年記念事業」への準備を進める。

【活動計画】

- 1 人 1 3 0 ドルを目標に年次寄付の推進を行う。
- 毎月一回、例会時に財団への「寄附金箱」を回す。
- 「創立 25 周年記念事業」への取り組みについて検討を行う。

社会奉仕委員会 武田(孝)委員長



【活動方針】

- 地域に密着した奉仕活動をし、ロータリー活動を PR する。
- 青少年の育成については奉仕活動を通じて、地区のインターアクト、ローターアクトと協力して、ロータリークラブへの理解と道標をつくる。

【活動計画】

- 25 周年記念事業として社会福祉施設へ記念

品を贈呈する。

- 千葉都市モノレール千葉駅のベンチ、観葉植物を維持管理する。
- 地区の行事であるインターアクト年次大会や青少年育成プロジェクトである R Y R A に参加する。

クラブ研修・米山記念奨学会委員会 鳴海委員長



クラブ研修委員会

【活動方針】

- 地区、分区で開催される各セミナーへの積極的な参加を促す。
- 新入会員を中心とした研究会を実施する。
- 年 4 回の炉辺会議の充実を図る。
- 創立 25 周年記念事業。

【活動計画】

- クラブ奉仕委員会セミナー、クラブ研修委員会セミナー、インターシティミーティング等々、各セミナーに多くの会員を参加させ、ロータリーについて学習させる。
- 新入会員オリエンテーションと共に入会 3 年以下の会員により一層ロータリーの知識を深めるプログラムを計画する。
- 炉辺会議を年 4 回行い、クラブ会員全員でロータリーに関する知識を深めてもらう。
- 創立 25 周年実行委員会と連帯をとり、記念式典の準備に協力する。
- ロータリーの歴史を、分かりやすく説明し、学び理解してもらう。

米山記念奨学会委員会

【活動方針】

- 米山記念奨学委員会への理解と協力体制を確実なものとする。
- ロータリー財団委員会、寄付奨励委員会、奨学金・補助金委員会との連帯を密にして、クラブとして目的と意義を会員に周知し協力体制を構築する。

【活動計画】

- 月例の例会時に募金箱を回し、会員一人あたり年間 20,000 円を達成する。
- 委員会の目的と意義に理解を求め、特別寄付者を募る。

職業奉仕委員会 千田委員長



【活動方針】

- 職業奉仕はロータリーの基本であります、10人いれば10人の、100人いれば100人のロータリー観があり、どれが正しいとかいうよりは「昨日の自分」より「今日の自分」と考え、日々、己の成長を心掛け、他人の意見に謙虚に耳を傾け、心の肥やしにしていきましょう、自分達の商売をしっかりと繁盛させる事が前提で、同時に周囲への心配りを忘れずに、まず自分自身の心が豊かでなければ、人を幸せにできませんから。心も体も健康で、地域の奉仕、国内の奉仕、国債の奉仕へと、しっかりと地に足の着いたものにしましょう。

【活動計画】

- 月初めの例会での「四つのテスト」の唱和。そして、「四つのテスト」についての意見交換。
- 親睦を兼ねての職場訪問例会。

二 コ ニ コ B O X

辻会員

旅行業協会の表彰を紹介していただきありがとうございました。

累計 140,000円

創立：1991年1月21日
認証：1991年3月6日
例会場：ホテルニューオータニ幕張
点鐘：毎月曜日 18:30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303
TEL：043(251)2790 FAX043(251)2726
Email：chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp
URL：<http://www.chiba-higashi.jp/>

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 藤本 俊哉